

貴方に新世界の砲雷  
撃戦！があらんこと  
を！—外伝

聖Yohane

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

颯斗

「何が始まるんです?」

天使

「大惨事世界大戦です!」

これは小説家になろうで連載中の『貴方に神聖なる新世界への御加護があらんことす!』の外伝作品みたいなものです  
よければそちらもお願いします

この作品では

『艦隊これくしょん—艦これ』『アズールレーン』

『ストライクウィッチーズ』『ガールズ&パンツァー』

予定

『蒼き鋼のアルペジオ』『幼女戦記』

『ドールズフロントライン—少女前線』

『インフィニット・ストラトス』

など多くの作品が1つの世界大戦に集まる物語です

もちろん敵は色々です（セイレーン・深海棲艦・ネウロイは確定）

もはやどれが原作だか訳分らないと思いますが、登場人物の数としては艦これの方が多いかもしれません

そして主人公とヒロインは提督なのでこれは艦これ…うん、間違いない

ん？アズールレーン？アズレンも同じくらい好き（そんなこと聞いてない）

こんなに作品積めて大丈夫か…というのは少し

# 目次

第二次世界大戦編

〔第1次―陸海空であります!?!〕

1

## 第二次世界大戦編

### 〔第1次―陸 海 空であります!?)

… え、何処だここ… ?

俺は… 確かロンドンにいたはず…

「提督? 目が覚めましたか?」

え、誰だ… ?

「提督? 寝ぼけているの? 私はウォースパイトですよ?」

「え… うお、ウォースパイト?」

「… あ… そうですね… ウォースパイトが2人いるから…」

「え、2人?」

「貴方はウォースパイト二世でどうかしら?」

「て、ことは貴方がウォースパイト一世?」

「そうよ?」

何だこの世界… 俺は2度転移させられたのか… ?

「なあ……どっちでもいいからここは何処でそして何年だ？」

「……どっちでもいいって何よ……？　ここはエディンバラ鎮守府」

「1938年ですよ……？」

「……え？　1938年？」

あのお……それつてもしかして第二次世界大戦が始まる1年前つてことじゃ……？

「あら、新しく来た男はこの人かしら？」

「……え……どちら様？」

「私は聖グロリアーナ女学院の戦車道の隊長……ダーズリンですわ……」

「はあ……どうも」

どこの学校だ……

「えつと……新しく来たとは？」

「私達も多分貴方と同じこの世界に呼ばれたってことね」

「この世界に呼ばれた……？」

そりやまた意味の分からない……頭が追い付かないって……！

さらに空を見ていると……空からも誰かが降りてきた……

てっ……ええ!?　空から!?

「あら、ビショップ、戻って来たのね」

「はい、上空からも特に異常はありません!」

：： 最初に出てきた子は艦これっていうゲームで見たことがある

もう1人のウォースパイトはアズールレーンか？

そして：： ガルパン：： ストライクウィッチーズ：：!?

ま、まさか：： 嘘だろ：： 2次元が：： 本物？

今になって気づいた：： バカである

何だこれ：： 色々入り乱れている：：

取り敢えず、今は1938年、先に大戦が始まるという事だけは覚えておかないと：：

「で、そうだ：： 俺はなんでここに呼ばれたんだ：： ?」

「さあ：： ?分からないわ：：」

ああそうか：：

俺はそこまで武器も扱えないし戦車も軍艦も乗りこなせる訳じゃない：：

じゃあ：： 俺は一体何をすればいいんだ？

「貴方、もう自分の役目をお忘れになってるのかしら？」

ウォースパイト一世は言った

「え……？」

そして、

「貴方の役目は提督ですよ？」

ウォースパイト二世の言葉に気づいた……まさか……俺の役目は艦隊指揮!?

「え、ええええええええ！」

そして……俺の新たな新生活が、ここに始まるのであった

ドイツ 西部 首都ベルリン

「皆、一年後我々はポーランドへついに宣戦布告しようと思う」

「総統閣下、ついになされるのですね！」

「ゲーニッツよ、貴様に艦隊指揮は預ける」

「はっ……戦艦ビスマルクIとビスマルクIIよ……君達には期待している、頼むよ」

「はっ 任せて下さい！」



「メインシユタイン殿、機甲師団部隊を頼む」

「はっ…」

「…まほ…」

「…(なぜこんな事に…みほ…)」

「ゲーリング殿、君には空軍を」

「はっ!」

「ハツハツハ…楽しくなりそうだな!」

「抑えてくださいれルーデル殿…」

「のお、エーリカ・ハルトマンよ」

「はい!」

「まさか、私の名前とそっくりな子が現れるとも思ってたよ」

「私も…貴方に出逢えて嬉しいですよ、エーリヒさん」

## ソ連 東部 首都モスクワ

「やあタシケント」

「…同志ガングート！それに同志サーニヤもいるではないか！」  
「Здравствуйте（こんにちは）」

「どうだ、タシケント… 装備の調子は」

「はい、大丈夫ですよ！」

「貴方達… 楽しそうね！」

「おや？同志カチューシャでは!？」

「そうよ！奇遇ね！ちよつと新しい戦車を見にここに来たのよ！」

「そうか！そうか！私も気になるぞ！」

「カチューシャ様、同志ガングート… こっちです」

「おお同志ノンナが案内してくれるか！」

大日本帝国 関東 神奈川 横須賀

「西隊長！ 突撃の練習でありますぞ！」

「呐喊！ 突撃い！」

「楽しいっばい！」

「ああ立ちやん!?!」

「楽しそうですね 皆さん！ パクッ」

「赤城さん、取り敢えず今つまみ食いは……」

「何…… やってるの……？」

「西住殿お！ あちらに試作のオイ車がありますよ！ かなり珍しい」

「あはは……」

「坂本少佐、私達も混ぜましょう！」

「え、待て待て!?!」

どうなっているの、私はまた転移しちやっただの……？

なんか気づいたら提督になってたし……

助けてえ……